

(1) ハンドボール競技

- 1 期 日 少年種別 令和7年8月16日(土)・17日(日)
 成年種別 令和7年8月19日(火)・20日(水)

種別	8月16日(土)	8月17日(日)
少年男子	1回戦	代表決定戦
少年女子	1回戦	代表決定戦
種別	8月19日(火)	8月20日(水)
成年男子	1回戦	代表決定戦
成年女子	1回戦	代表決定戦

- 2 会場 佐世保市

- (1) 競技会場 少年種別 8月16日(土)～17日(日)
 成年種別 8月19日(火)～20日(水)
- ・成年男子：佐世保市体育文化館 メインアリーナ
 - ・成年女子：佐世保市体育文化館 メインアリーナ
 - ・少年男子：佐世保市体育文化館 メインアリーナ
 - ・少年女子：佐世保市体育文化館 メインアリーナ

- (2) 練習会場 同上

- 3 種別及び参加人員

種別	監督	選手	参加県数	小計	合計	本大会代表数
成年男子	1	12	8	104	416	2
成年女子	1	12	8	104		3
少年男子	1	12	8	104		3
少年女子	1	12	8	104		2

※成年選手は、同種別の監督を兼任することができる。

- 4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技上の規程
 競技規則は、令和7年度公益財団法人日本ハンドボール協会競技規則による。

- (2) 競技方法

- ア 競技時間は、全種別とも下記のとおりとする。
 なお、同点の場合は第1延長～第2延長～7mスローコンテストの正規で行う。

前半	休憩	後半
30分	15分	30分

- イ 試合方法は、各種別トーナメント方式をもって実施する。
 また、代表決定後の決勝戦は行わない。なお、成年女子、少年男子は第3代表決定戦を行う。

- 5 参加資格

国民スポーツ大会実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 原則として、公益財団法人日本ハンドボール協会に登録したチーム、選手であること。
- (2) 各県の申込み前に公益財団法人日本ハンドボール協会へ国スポ一時登録を完了したチーム、チーム役員、選手であること。
- (3) すべての種別のチーム編成は、単一または2チーム以上の混成にしてもよい。

- (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ3または公認ハンドボールコーチ4の資格を有すること。また、試合前にその公認資格証を提示すること。

6 表彰

各種別の代表権を獲得した県に賞状を授与する。

7 参加申込方法

- (1) 所定のWebページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を入力の上、当該県スポーツ協会を通じて、令和7年7月25日（金）までに申込手続きを完了すること。
- (2) 申込後の監督・選手の交代、背番号の変更は、大会総則10（3）により所定の手続きが完了したもの以外は認めない。なお、所定の手続きをした場合、監督・主将会議に手続き用写しを提示し、了承を受けなければならない。

8 参加上の注意

選手の背番号は、1～12とする。

- (1) 大会に参加するチームは、単独・選抜のチーム構成にかかわらず、チーム名は県名とする。
- (2) ユニフォームは、コートプレイヤー、ゴールキーパーそれぞれ2着以上の色の異なるものを用意し、2着とも胸に県名を表記しなければならない。
- (3) 監督（チーム役員）・選手は、（公財）日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。また、監督は公認資格証（コーチ・指導員）も持参しなければならない。各試合の開始前に登録証を持って本人であることを確認する。登録証を携帯していない、または不備がある場合は、試合に参加、出場することができない。
- (4) 参加資格違反やその他不都合な行為があった場合は、該当チームの出場を停止することがある。
- (5) 監督（チーム役員）・選手は、屋内用競技シューズと屋外用シューズの区別をすること。
- (6) 全会場とも両面テープの使用のみ認める。松脂の使用は認めない。

9 熱中症対策について

- (1) 全日程において冷房設備を使用して実施する。また、冷房設備の故障等により、温度や湿度が非常に高い環境になった場合、「給水タイム」を設定する。

10 その他

- (1) TO会議 会期前に長崎県内で開催する。
- (2) 審判会議 事前に資料を配付した上で、時間・場所は対象者あてに別途連絡する。
- (3) 代表者会議 ・オンラインで開催
・日時 全種別 令和7年8月12日（火） 19:00～19:45
各チーム 代表者が2名以内で参加する。
- (4) 開始式 開催しない
- (5) 閉会式は実施せず、表彰は関係試合終了後に賞状授与のみ実施する。
- (6) 自然災害及び感染症等により大会が開催できない場合は、九州協会と協議し代表権を決定する。